

Current asthma, respiratory symptoms and airway infections among students in relation to the school and home environment in Japan.

出典	J Asthma2017;54(6):652-661 (https://pubmed.ncbi.nlm.nih.gov/28635545/)
著者	Takaoka M et al.
調査地域	兵庫県
調査時期	2012年5月から2014年3月
調査対象	無作為に抽出した中学校4校のうち32クラス
依頼数	1056名
有効回答数 または回収率	99%(1048名)
診断方法	ISSAC 調査票、ECRHS をもとにした独自の調査票
有症率	喘息既往 16.8%、喘息(医師の診断) 13.4%、現在の喘息 5.7%
調査概要	兵庫県の中学校で行われた喘息と学校もしくは自宅環境との関連を調査した論文。